



明日をひらく
行動力

3期目に
挑戦

日本共産党府会議員

ばばこうへい

profile: 1981年生まれ、37歳。パイオベンチャーでの技術者、労働組合での書記を経て、日本共産党に勤務。京都府議2期、府議会農商工労働常任委員。家族:妻、娘3人。

活動地域
南浜、向島全域、桃山全域、醍醐全域
<http://baba-kohei.jp/>

オール与党の悪政と対決 伏見のいのち・暮らしを守る 日本共産党

府会2名 市会3名

日本共産党は一貫して「国民の苦難の軽減、国民の利益を守る」立場です。みなさんといっしょに、要求の実現のために、とことんがんばることが出来る政党です。議会でも知事や市長、理事者に繰り返し迫り、他党の追随を許さない働きをしています

地域、現場に密着。現場で調査し、問題解決のために積極提案

災害に強いまちづくりに全力

日本共産党の各議員が地震、大雨災害、台風の際いち早く現地に行き、被害状況を調査。また「青空相談会」も開催し、住民のみなさんの切実な声を聞きました。今京都府・市議会で「被災者の生活再建を第一に」と様々な要望を出しています。伏見の住民から「共産党がいちばん親身に話を聞いてくれた」の声も出されています。



地震被害の大きかった淀で相談会



住民といっしょに粘り強く運動をすすめ、解決のために全力

敬老乗車証制度の改悪を許さない



京都市に申し入れ

敬老乗車証を「乗るたびに運賃を払う制度」に改悪する動きに反対し、伏見で敬老乗車証を守る署名運動がすすめられました。市内各地で12次にわたる署名約3万7千筆を提出。今年も敬

老乗車証制度の改悪をストップさせました。また、コミュニティバスの運行など、伏見のみなさんの足を守る取り組みに全力をあげます。

税金のムダをただし、住民に役立つ仕事に転換

国保料の引き下げ。安心して医療が受けられるように

伏見では「高すぎる国民健康保険料の引き下げ」の運動を各選挙のたびにすすめてきました。今、自公政権の下で、公的医療費の押さえ込み、市が実施してきた国保料の住民負担を軽減する財政措置をやめさせる動きがあります。「高すぎる

京都市の国民健康保険料は1万円の引き下げを」…日本共産党は引き続き、子どもからお年寄りまで、安心して医療が受けられるよう、市の膨れ上がる大型事業の見直しをすすめ、医療費の拡充にむけた運動をすすめます。



いのちの署名の宣伝行動

2019年 安倍自公政治に終止符を!

憲法9条守れ、原発ゼロ、消費税増税ストップ

4月統一地方選、7月の参議院選挙で、日本共産党の躍進、市民と野党の共闘で、国民生活と日本の民主主義を守りましょう。



比例代表
井上さとし 参院議員



京都選挙区
倉林明子 参院議員

日本共産党市会議員

やまね 智史

活動地域
稲荷、砂川、深草、藤森、武田、藤城、桃山、南浜

profile: 1980年生まれ、37歳。龍谷大卒業後、雇用・貧困問題解決めざし伏見で10年、労働相談、ブラック企業実態調査などに取り組む。2015年、京都市議員選挙で初当選。「ブラック企業根絶」「スポーツの環境整備」「民泊問題対策」に取り組むとともに、「地域循環バス」「駅のバリアフリー」「通学路の安全対策」「児童館など公共施設の充実」「京都市独自の給付型奨学金」「全員制の中学校給食」「中学校卒業までの医療費無料化」などの実現をめざし活動中。

いっしょに動く
役に立つ!
とことん働く



市民生活
最優先

住みよい伏見へ全力!

2期目に挑戦!

南浜地域の被害対策を!

大雨時に宇治川派流の遊歩道浸水や十石舟の営業休止が相次いでいます。国会・府会・市会と連携し、南浜の被害対策に取り組めます!



巨大企業より商店街の応援を!

七つの商店街をはじめ様々なお店が魅力の南浜地域。商店リフォーム助成など地域のお店応援こそ政治の仕事です。消費税増税もストップを!



伏見七商店街「夏の夜市」におじゃましました!

JR 桃山駅を誰もが使える駅に! 桃中校区で通学費軽減・循環バスを!

JR奈良線の「第一御陵踏切(左写真)廃止計画」は地域のみなさんと一緒に声をあげ撤回が実現。「JR桃山駅のバリアフリー化と老朽トイレ改修」の一刻も早い実現こそ必要です。交通が不便で桃中へ電車通学されている方も多数。今こそ通学費軽減と循環バスを!



「民泊」「簡易宿所」には厳しい規制を!

騒音・火災・感染症・犯罪の温床…住環境を破壊する無人営業の「民泊」「簡易宿所」は厳しく規制すべきです。引き続き「違法物件の営業停止」「路地奥・住宅密集地は営業禁止」「管理者常駐の義務付け」「近隣住民との合意義務付け」を求め、たたかい続けます。



違法民泊に苦しむ住民のみなさんと市に申し入れ。「営業中止」「撤退」を実現させました。

公約に掲げた「ブラックバイト対策」「JR桃山駅バリアフリー化」「スポーツ施設の環境整備」などが少しずつ前進!



【やまね智史プロフィール】1980年11月1日生。龍谷大卒業後、ブラック企業根絶、文化・スポーツの環境整備、原発ゼロをめざし活動中。「京都サンガF.C.を支援する京都市会議員連盟」副会長。

こんな活動にも取り組んでいます!



毎月一度行われている「ふしみ原発ゼロパレード」に参加!



喫茶店で「政治カフェ」開催!



誰もがスポーツを楽しめる京都市に障がい者スポーツ(電動車いすサッカー)の環境整備について取り上げ、専用体育館へのエリアコン設置が実現!



私も応援します! 半浦太朗さん(伏見区在住) 「市議会での鋭い質問が 市政を面白くしてくれろ」 沖縄の保育所・学校上空で米軍ヘリの事故が相次ぎ、自分も子どもを持つ人間として黙ってられず、商店街で署名を集めました。その時に駆けつけてくれたのがやまねさんでした。どんどん増えることを願ってます!

ババッと行動 走るまっっっっへい

まいにち全力 毎日進化

府会議員 ばばこうへい 府政を動かす2期8年



市内すべての大学前でブラックバイト・奨学金の実態調査



大阪北部地震で青空相談会



西日本豪雨でのKTR宮舞線の被害実態を現地調査



大手筋商店街で地震の影響、商売の現状などを聞き取り調査



平和を願い、夏の風物詩「伏見万灯流し」で献灯



南浜地域でのアルゼンチンアリ防除のとりくみに参加

“このままじゃダメだ”

この想いを胸に、額に汗して働く人たちの現実と向き合い、「まいにち全力、毎日進化」をモットーに走り続けてきました。 憲法をないがしろにし、国民に痛みをしいる政治がまかり通っています。いまこそ、一人ひとりの人間を尊ぶ政治、憲法がくらしの隅々にまで生きる政治へと大転換させましょう。いっそうのご支援をよろしくお願いします。



3月のお約束

- ①災害に強い町づくり 河川の改修予算の大幅増、住宅耐震化への補助拡充
- ②子育て支援の府政に 中学卒業まで医療費の無料化、中学校での全員給食の実現
- ③若者支援の府政に ブラック企業・ブラックバイトの根絶、給付制奨学金制度の拡充

何よりも地域の声を大切に

「立地条件のためエレベーター設置は無理と言われ、困っている」。こんな悲痛な声にこたえて、エレベーターの未設置住宅解消のため住民と話し合い、議会で追及。厚い壁を動かしつつあります。

災害に強い町づくり、地域応援の経済政策へ

災害のたびに現場で被災者の声を聞きとり、府に緊急支援策を要請。今後の災害に備え、河川改修予算の大幅増額、担当職員の増員が必要です。商店や住宅の「リフォーム助成制度」、「公契約条例」の制定など、地域応援の経済政策にもがんばります。

すべての公営住宅にエレベーターの設置を

「病気の夫は家から出られない」。馬場さんに相談して署名を集め、府庁に向かい、議会で取り上げられた結果、府の姿勢が前向きに変わってきました。 小栗栖西団地在住 阿曾 スエ子さん(写真左)



住民にも、職人にも役立つ公契約条例を

防災や町づくりの現場を支えるのが私たち職人です。公契約条例をつくって、地域の仕事を地元業者が適正な賃金で担えるよう、馬場くんがんばって。 小栗栖在住ブロック工 向井 頼澄さん



子育て支援、住民福祉を最優先に

みずからも3人の娘を共働きで育てる議員として、「子ども医療費の中学校卒業まで無料化」を求める府民運動に全力。府も19年度から拡充へ。国保料の引き下げ、府独自の「老人医療助成制度」の拡充も最優先の課題です。

ブラックバイト・奨学金問題で一步前進

「バイトのシフトが変えられず、試験にも出られない」。若者にとりくんだアンケートと1.5万筆の署名をもって京都府に迫り、府・市・国による「ブラックバイト対策協議会」の設置、府独自の「奨学金返済支援制度」の創設などを実現。

心強いパートナー

高すぎる学費、重い奨学金返済、ブラックバイトにこれ以上我慢できないと、LDA-KYOYOを立ち上げました。この運動が共感を呼び、制度改善へ一歩前進。心強いパートナーとして、支え続けてくれたのが馬場こうへいさんです。 LDA-KYOYO 辺谷本 圭祐さん

